

キャリアコンサルティング技能検定1級 面接試験 合格体験記

2021年 4月 7日

1級受検番号 NO 07F3520050 氏名 Y.S (九州在住)

■1級技能士を目指したきっかけ
2級キャリアコンサルタント技能士取得して5年が経過し、周囲が一級技能士を受検し始めたので私も挑戦してみようと勉強したのがきっかけです。2級キャリアコンサルタント技能士の勉強内容と全く違い、指導者としての関わり方や後進の育成方法について学ぶということに大変面白みを感じ、絶対合格するまであきらめないと誓いました。
■当初の勉強法
学科は一度でパスするのですが、面接がどうしても合格点に到達できず、1、2年目は勉強の仕方も分からず苦戦しました。地方に住んでいるため、近くに試験対策講座もなく、(当時は)オンライン研修もなかったため、我流での勉強でした。4年目から1級キャリアコンサルタント技能士の会での講座(ロープレ3日集中講座)に参加し、面談構造の流れや口頭試問でのポイントを学ぶことにしました。
■合格のきっかけ
仲間とのロープレや1級キャリアコンサルタント技能士の会の対策講座(論述10点アップ講座とロープレ3日集中講座)、先に合格している1級技能士の方からの指導のおかげだと思います。いろんなフィードバックと気づきから自分流の面談スタイルを作り、それを本番で実行できたことが合格のきっかけだと思います。あとは神社への参拝も効き目があったかも(笑)
■学科試験対策
過去問5年分くらいを何度も解き直しました。仕事柄、労働法や白書関係は頭に入っていたので、とにかく理論を中心に頭に叩き込みました。
■論述試験対策
過去の試験ではギリギリで合格したり、1点足らずで不合格だったり不安定な点数が続いていました。そのため「1級実技試験合格バイブル」(緑本)で模範解答例を参考にし、過去の試験問題を5,6回解いて自分のオリジナル解答例を作成しました。
■面接試験対策
面接に苦手意識があったので、対策講座でのロープレやその後のフィードバックを録音したものを何度も聴き、逐語記録におこし、今だったこう答える、これはどんな心境から発した言葉なのか等、自分流に分析し、ノートにまとめました。隙間時間を見つけてはそのノートを見直し、移動中は録音を常に聴くようにして、試験前2ヶ月は頭の中がロープレ3日集中講座でした。常に毎日が面接風景をイメージしていたおかげで、当日は落ち着いて面接に臨むことができ、面接中も自分を俯瞰して見る事ができたように思います。今年こそは絶対に合格する、という気持ちよりも「目の前の事例相談者に真摯に心から向き合う」ということを大切に、自分らしく楽しもうという気持ちで取り組んだ結果が合格に結びついたのでと思います。
■受検される方へメッセージ
私は5回目のチャレンジで合格できました。心がけたのは周囲のフィードバックを素直に受け止め、自分の中に落とし込む(理解する)ことです。そうすれば本番は落ち着いて試験を楽しんで受検することができると思うのであきらめずに頑張ってください。